

# よしなりんぼかん 吉名隣保館だより

吉名隣保館 事務所  
(竹原市人権センター内)  
☎ 22-3726

< 2023年8月7日 発行 >

## 戦後・被爆78年、恒久平和について考えよう

1945年8月6日8時15分、広島は一発の原子爆弾の投下により一瞬にして火の海となりました。広島の人たちの日常がうばわれ20数万人の尊い命が犠牲となり、原爆被害によって多くの人々が今も心身ともに苦しんでいます。現在ウクライナで戦闘がくりかえされ多くの尊い命が犠牲となっています。「戦争は最大の人権侵害」です。ヒロシマ・ナガサキの負の遺産を繰り返さないために、最大限の努力をしましょう。

### 【人権ふれあいパネル展のご参加ありがとうございました。】

6月14日～20日に開催しました人権ふれあいパネル展「沖縄戦」で参加者から寄せられたアンケートから感想の一部を紹介します。人権・平和について考える参考にしていただくことをお願いします。

- ・戦争はなにも生まない。どちらも不幸になる 絶対にしてはならない。
- ・沖縄での大変な出来事がよくわかった。 ・忘れないようにしたい。
- ・平和の大切さを伝えていきたいと思えます。
- ・忘れてはいけない事を思い出すことができました。
- ・現在でも行われている戦争のことを考えるきっかけとなりました。
- ・戦争の怖さを改めて考えさせられた。
- ・沖縄の「慰霊の日」は覚えている。二度とこんなことがあってはならない。
- ・沖縄のことをあまり知る機会がなかったので、いい機会となった。
- ・現在、ウクライナでは激しい戦乱が続いている。沖縄の戦争の悲惨さ、人間の愚かさを痛感し、深く反省させられました。
- ・貴重なパネルを見せていただきました。宮城さんの言葉「戦争が私的な体験と記憶に終わるのではなく、歴史の教訓として沖縄戦の悲惨な現状を知ってほしい」まさにその通りだと思いました。知ったことをどう行動化していくか考えていきたいと思えました。
- ・現在、ウクライナで戦闘が繰り返されていて、戦火の中苦しい思いをするのは幼い子と一般住民で、何とかならないかとの思いがいつもある。
- ・「戦争とジェンダー」の視点で展示されたささやかなコーナーですが、心が動かされます。「安保法制」により、戦争への危機感があります。たくさんのオンナたちの声で戦争をしないと謳う憲法9条を変えない意見を言い続けましょう。



NO WAR 小さな呼びかけ 命を守るへ 2022人権標語入選作品

NO WARとは戦争反対という意味です  
中学校3年生・9年生の部

## 【人権豆知識コーナー】SDGs（エスディーゼーズ）について

これは「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会を目指す世界共通の目標で、2015年の国連サミットで決定されました。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。SDGsの内容はどれも「人が生きること」と関連しており、人権尊重の考え方がベースにあります。

ここでは、人権に特に関わりの深い目標についてお知らせします。



### 【目標 10 人や国の不平等をなくそう】

国と国との間、または国の中での不平等感を減らすための目標です。

（いろいろな不平等）世界には、いろいろな不平等があります。先進国と途上国、開発途上国と後発開発途上国（途上国の中でも特に開発が遅れた国）同じ国や地域の中でも経済的に豊かな人と貧しい人、男性と女性、障害がある人とない人、人種、民族、身分、宗教・・・など。これらの違いがもたらす不平等を減らすことは、世界の幸せの実現のためにとっても大切です。それが、貧困や飢え、争いごとをなくすことにも役立ちます。

目標では、先進国と途上国の不平等をなくすため、国際的な金融の取引に対する規制や制度を強化することや、貿易において途上国に特別な配慮を行う事も含まれています。

（私たちにできることは？）さまざまな差別はどうして起きるのでしょうか。考えてみると肌や髪の色などの見た目、言葉、慣習、宗教、人種、生活習慣の違いはたくさんあります。また、性別、健康な人と病気や障害がある人、好きなことや得意なことなど、お互いが違うことはたくさんあります。どちらかが優れているわけではなく、違いがあるからこそ学びあい、発見することができるのです。不平等を減らすには、みんなが違っていることを知り、違いがあるのが当然だと理解すること。お互いを認め、相手を大事にする気持ちが、何より大切になってきます。

## おめでとうございます

グラウンドゴルフ教室

7月20日の結果

【むなこしグラウンド】

第1位 保手浜君夫 さん

第2位 上岡 昭徳 さん

第3位 胡 甚三 さん

## 竹原市人権啓発講座

- ・日時 8月25日(金) 13:30～
  - ・場所 竹原市民館ホール
  - ・内容 「性の多様性が認められる社会に向けて」
  - ・講師 広島修道大学人文学部  
教授 河口和也 さん
- 参加をよろしく申し上げます。

## 8月行事・教室の予定

☆着付教室	7日(月)・28日(月)	午後 1時00分～
☆パソコン教室	毎週火曜日	午後 7時30分～
☆カラオケ教室	毎週木曜日	午後 1時30分～
☆グラウンドゴルフ教室	17日(木) むなこしグラウンド	午前 8時30分～
☆はんこクラブ	毎週金曜日	午後 1時30分～